



よう
陽

こく
谷

No. 611
平成26年5月号
中野区立谷戸小学校
TEL (03) 3361-3645

教育目標 ◎考える子ども ○思いやりのある子ども ○たくましい子ども

学校は、地域と共に子どものためにある

～ 安全・安心な学校 ～

副校長 瀧嶋 克己

新緑の美しい季節になりました。「入学式」・「始業式」、「1年生を迎える会」、「全校遠足」等、お陰様で順調に平成26年度のスタートをきることができました。

◆安全・安心・おいしい給食の提供

本校の子どもたちは、残さずよく給食を食べます。完食の日が多い学級もあります。

食物アレルギーのあるお子さんには、今年度も保護者の方々と給食指導が始まる前年度3月に面談を行いました。面談をもとに栄養士が献立表から除去の必要のある食材名をチェックし保護者に渡し、保護者が確認を入れノートに記録しています。

栄養士が除去食や代替え品持参等の有無を記載した書類を管理職・担任に配布し、職員朝会で再度確認しています。担任が不在の場合もあるので全職員で共通理解し未然防止に努めています。

除去食は、調理員や栄養士から直接該当の児童に手渡しています。

4月25日(金)の全校遠足では、食物アレルギー症状の恐れがあるためお弁当やお菓子の交換をしないよう指導しました。また、今年度も校医の山田先生をお招きして食物アレルギー症状への対応でエピペンを使用した教員研修も5月21日(水)に実施します。

今年度も安全・安心・おいしい給食の提供に努めていきます。ご協力をお願いいたします。

◆感覚を刺激する食育(魚にさわろう)

本校では、今年度も産地直送の給食食材を取り入れたり教科と関連付けたりして食育を推進していきます。授業に際しては、財団法人漁港漁場漁村技術研究所(JIFIC)久保田弘道専門技術員の協力得て実施します。

5月10日(土)の学校公開日に食育の授業を1・2年生が行います。

高度に衛生管理された魚市場から数十種類の魚を谷戸小学校に運んでもらいます。本校の食育は「子どもの感覚を刺激する食育」です。「見る」「聴く」「嗅ぐ」「触る」「食べる」を大事にしています。今回は「触る」ことを中心に学習します。

詳細は、学校公開のお知らせをご覧ください。

◆講師等の紹介

- ・ベニー外国人指導助手(ALT)
(5・6年生の外国語活動を一緒に指導します)
- ・学力向上アシスタント(算数の補助を中心に)
渡邊 栄(金 勤務)
犬島 未歩(火・木 勤務)

学校「いじめ」相談窓口

今年も「いじめ」0をめざします。何かあればすぐに担任へ相談してください。

- ◆相談窓口 遠藤 裕幸 生活指導主任
山賀 綾子 養護教諭
- ◆スクールカウンセラー(SC)
竹内 歩

(原則木曜日が勤務日になります。月行事予定表のSCが勤務日となります。)

5月の生活目標

「友だちと仲よくしましょう」

新しい学年が始まって1か月がたちました。クラス替えのあった学年も新しい友だちと楽しく過ごしています。今月は、『友だちと仲よく生活すること』『友だちを増やすこと』を意識して生活します。親しい友だち同士で誘い合って仲よく遊ぶことはもちろんですが、一人でいる友だちを見かけたら声をかけて一緒に遊んでほしいと思っています。(生活指導部)